



平成29年6月6日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
環境企画課	環境教育係	中村 勇夫 野田 知宏	内線 2697 FAX 058-278-2610
郡上市企画課	企画調整係	和田 隆男	直通 0575-67-1831

白山開山1300年記念「山の日」シンポジウム in 郡上を開催します

平成29年は白山開山1300年の節目の年です。

白山の信仰や歴史文化、豊かな自然環境等について、次世代へ繋ぐ機会として、「山の日」シンポジウムを白山のある郡上市において、下記のとおり開催します。

また、シンポジウム翌日には、白山の山麓で、エクスカージョン（体験型見学会）を開催します。

記

《シンポジウム》

1 日 時 平成29年7月7日(金) 13時30分～16時30分

2 会 場 郡上市総合文化センター 文化ホール
(郡上市八幡町島谷 207-1 TEL 0575-67-1555)

3 主な内容

○開会挨拶 岐阜県知事、郡上市長

○記念講演 「スピリチュアル・ランドスケープ(精神的^{しるべ}標)の象徴 白山」
涌井 史郎(※1) 岐阜県立森林文化アカデミー学長

○特別講演 「白山ユネスコエコパークの意義と今後の可能性～環白山の視点から」
飯田 義彦(※2) 国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわ
オペレーティング・ユニット リサーチアソシエイト

○パネルディスカッション

テーマ 「白山の自然と文化の伝承」

コーディネーター 涌井 史郎 岐阜県立森林文化アカデミー学長

パネリスト 石徹白 隼人 石徹白地区地域づくり協議会会長(白山中居神社禰宜)
曾我 隆行 特定非営利活動法人環白山保護利用管理協会副理事長
小森 胤樹 (株)郡上割り箸代表取締役((株)冒険の森取締役)
諸橋 有斗 郡上木履代表

4 定員・参加費 600名(先着順)・無料

5 申込方法 参加希望者は郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法により、6月27日(火)
(必着)までに次の申込先へお申し込みください。

申込先 岐阜県環境生活部環境企画課環境教育係

郵 送: 〒500-8570 (専用郵便番号のため住所の記載は不要)

FAX: 058-278-2610

電子メール: c11265@pref.gifu.lg.jp

※参加希望者の氏名と本シンポジウムに参加希望である旨をご記入ください。

6 主 催 等 主催：岐阜県・郡上市、共催：白山ユネスコエコパーク協議会
後援：一般財団法人全国山の日協議会

7 問 合 せ 先 県環境企画課 TEL 058-272-1111 (内線 2697)
郡上市企画課 TEL 0575-67-1831

《エクスカーション》

- 内 容 白山の雄大な自然や伝統文化を地元ガイドの案内により体験いただきます。
- 開催日 平成29年7月8日(土)
- コース ①白山古道トレッキングコース 定員20名
②白山への道五箇所巡りコース 定員20名
- 参加費 無料(昼食代は別途、現地で各自精算)
- 集合場所 ①岐阜県庁、②JR岐阜駅北口、③長滝白山神社駐車場
- 申込み 参加希望者は、往復はがき、FAX、電子メールのいずれかの方法により、6月27日(火)
(必着)までに次の申込先へお申し込みください。

申込先 岐阜県環境生活部環境企画課環境教育係

郵 送：〒500-8570 (専用郵便番号のため住所の記載は不要)

郵送でのお申し込みは往復はがきに限りません。

FAX：058-278-2610

電子メール：c11265@pref.gifu.lg.jp

※申込みにあたっては次の事項をご記入願います。

- ①申込者全員の氏名・年齢・住所、②代表者の電話番号(携帯電話等)
- ③希望のコース及び集合場所、④FAX番号(ない場合不要)
- ⑤「山の日」シンポジウムの参加申込みの有無

※参加応募多数の場合は、シンポジウム参加申込者を優先し、抽選により決定します。

(※1) 涌井 史郎氏

造園家。東京農業大学農学部造園学科出身。

平成15年日本国際博覧会(愛・地球博)会場演出総合プロデューサー、平成25年第39回全国育樹祭総合アドバイザーなどを歴任。

これまでハウステンボス、東京全日空ホテル等のリゾート計画や多摩田園都市等の街並みづくり、過疎中山間地域や水源地等の町おこしや村落の活性化対策など、都市から過疎農山村に至るまで幅広く、都市と自然の関わりにおける数多くの作品や計画に携わっている。日本造園学会賞、国土交通省大臣賞、黄綬褒章などを受賞。

平成25年より岐阜県立森林文化アカデミー学長に就任。

(※2) 飯田 義彦氏

京都大学博士(地球環境学)。京都大学大学院地球環境学舎博士後期課程修了。

専門は景観生態学、自然共生型社会研究。横浜国立大学経営学科卒。東京都立大学理学部地理学科卒。

平成7年～平成15年まで陸上自衛隊中央管制気象隊にて気象業務に従事。

平成26年より現職。森林域、中山間地域、都市域、沿岸域を包括した自然共生型社会のあり方に関して実践的な調査研究活動を推進。平成28年より白山ユネスコエコパーク協議会事務局アドバイザー。

*国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットは、石川県と金沢市が2008年に共同設立し、国連大学が運営する国際機関として、里山里海や地域の生物文化多様性に関する協働研究、人材育成、国際対話など様々な事業を実施。